

「日勤再教育」中止を申し入れる！

会社は全乗務員の怒りの声を受け止める！

本日、本部は、6月28日航空・鉄道事故調査委員会が国土交通省に提出したJR福知山線事故に関する『報告書』で、「日勤教育」が事故の背景になったことが指摘されたことを踏まえ、懲罰的な「日勤再教育」の中止などを求め、怒りの申し入れを行いました。申し入れの概要は以下のとおりです。

JR福知山線脱線・転覆事故に対する

『鉄道事故調査報告書（最終報告）』に関する申し入れ（申第2号）

1. 『報告書』の内容は、この間JR東海労が指摘してきたことである。見せしめ・懲罰的な「再教育」を直ちにやめること。
2. 走行中の運転通告は安全上問題であり、直ちにやめること。
3. 『報告書』は「インシデント等の把握にあたっては、非懲罰的な報告制度を整備するべき」と述べている。社員からのインシデント等の報告については、懲罰的な対応をやめること。
4. 会社は『報告書』の内容を真摯に受け止めるべきだ。『報告書』の内容について、会社の見解を明らかにすること。

**ユニオン幹部は「日勤再教育」賛成！ペナルティー必要！
要求実現のため、JR東海労に結集しよう！**